



# 2020年3月期第1四半期決算の概要

2019年8月9日 東レ株式会社

### 目次

I.2020年3月期第1四半期決算の概要 (P3-18)

II. 2020年3月期連結業績見通し (P20-21)

Ⅲ. 参考資料 (P23-28)





# I.2020年3月期第1四半期決算の概要

### 2020年3月期第1四半期連結損益概要

	19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増減
売 上 高	5,508	5,442	-66 (-1. <b>2</b> %)
売 上 原 価	4,389	4,333	-56 (-1.3%)
売 上 総 利 益	1,119	1,109	-10 (-0.9%)
(売上高総利益率)	20.3%	20.4%	+0.1 ポイント
販売費及び 一般管理費	780	764	-16 (-2.1%)
(売上高販管費比率)	14.2%	14.0%	-0.1 ポイント
営 業 利 益	339	345	+6 (+1.9%)
(売上高営業利益率)	6.1%	6.3%	+0.2 ポイント
営 業 外 収 支	13	<b>A</b> 6	-19
経 常 利 益	352	339	-13 (-3.6%)
特 別 損 益	<b>A</b> 5	▲ 11	-6
税 前 利 益	347	328	-19 (-5.3%)
親会社株主に帰属する四 半 期 純 利 益	228	226	-2 (-0.9%)

為替レート			
	(19/3	1Q) →	(20/3 1Q)
<円/US\$>			
期中平均:	109.	1 →	109. 9
期末 :	110.	5 →	107. 8
〈円/ユーロ〉	>		
期中平均:	130.	1 →	123. 5
期末 :	127.	9 →	122. 5

# 営業外収支

億円

		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増減
営業外収益		75	65	-10
	受取利息及び配当金	28	28	+0
	持分法による投資利益	23	22	-2
	雑収入	23	15	-9
営業外費用		<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 71	-9
	支払利息	<b>▲</b> 14	<b>▲</b> 19	-4
	新規設備操業開始費用	<b>1</b> 8	<b>▲</b> 11	+8
	休止設備関連費用	<b>▲</b> 13	<b>▲</b> 20	-8
	雑損失	<b>▲</b> 17	<b>▲</b> 21	-5
営業外収支		13	<b>A</b> 6	-19
金融収支		14	10	-4

注)収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

# 特別損益

億円

		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増減
特別利益		4	0	-3
	有形固定資産売却益	0	0	+0
	投資有価証券売却益	3	0	-3
	その他	_	0	+0
特別損失		<b>A</b> 9	<b>1</b> 1	-3
	有形固定資産処分損	<b>A</b> 7	<b>A</b> 7	1
	その他	<b>1</b>	<b>4</b>	-3
ネット特別	損益	<b>A</b> 5	<b>▲</b> 11	-6

注)収益はプラス、費用はマイナス(▲)で表示

# 資産・負債・純資産

		19年3月末	19年6月末	増減
資產	<b>E合計</b>	27,884	27,556	-327
	流動資産	11,913	11,783	-130
	有形固定資産	9,969	9,994	+25
	無形固定資産	1,712	1,643	-69
	投資その他	4,289	4,137	-152

	19年3月末	19年6月末	増減
負債合計	15,744	15,640	-104
流動負債	6,965	6,509	-456
固定負債	8,779	9,131	+352
純資産合計	12,139	11,916	-223
自己資本	11,310	11,095	-215
自己資本比率	40.6%	40.3%	−0.3 ポイント
有利子負債残高	9,763	9,985	+222
			<del></del>
D/Eレシオ	0.86	0.90	+0.04

### 設備投資額•減価償却費•研究開発費

億円

	19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増減
設備投資額*	305	261	-44
東レ	38	51	+14
連結子会社	268	210	-58
減価償却費*	250	273	+24
東レ	82	81	-1
連結子会社	168	192	+25
研究開発費	176	165	-11
東レ	130	120	-10
連結子会社	46	45	-1

<sup>\*</sup>有形固定資産・無形固定資産(のれんを除く)の合計

### 主な設備投資案件:

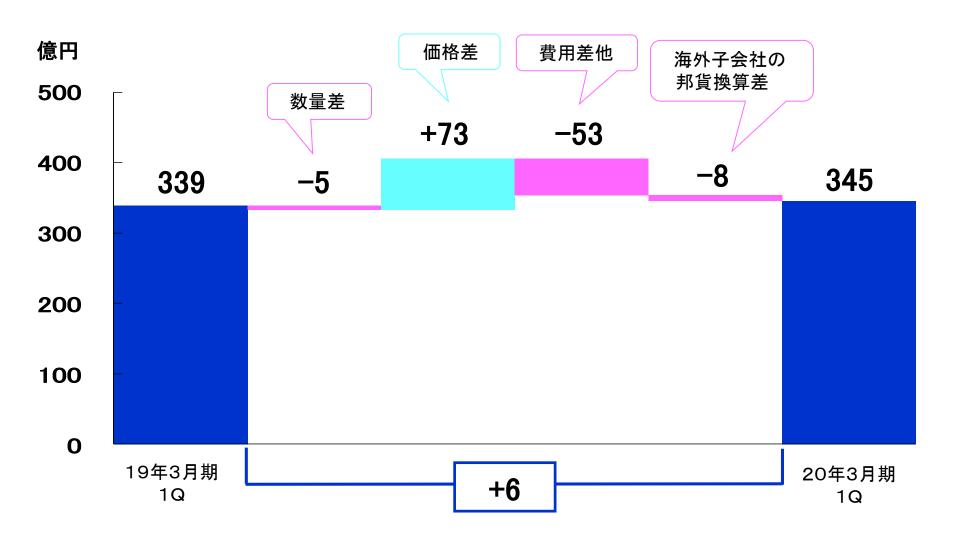
Alcantara S.p.A. : "Alcantara®"生產設備

Zoltek Zrt. : 炭素繊維生産設備

Toray BSF Coating Korea Limited : バッテリーセパレータフィルム "セティーラ®" コーティング設備

東レ : 燃料電池電極基材生産設備

### 営業利益増減要因分析



# セグメント別売上高・営業利益

								尼门
		売上高				営業利益		
	19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増	減	19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期		増減
繊維	2,210	2,088	-122	(-5.5%)	185	148	-37	(-19.9%)
機能化成品	2,124	2,000	-125	(-5.9%)	172	170	-2	(-1.4%)
炭素繊維複合材料	457	615	+157	(+34.4%)	31	59	+28	(+90.4%)
環境・エンジニアリング	549	574	+25	(+4.6%)	19	14	-5	(-24.5%)
ライフサイエンス	126	124	-2	(-1.8%)	2	6	+4	(+283.7%)
その他	41	42	+0	(+0.5%)	2	4	+2	(+85.1%)
計	5,508	5,442	-66	(-1.2%)	410	400	-10	(-2.4%)
調整額					<b>▲</b> 71	<b>▲</b> 55	+16	
連結	5,508	5,442	-66	(-1.2%)	339	345	+6	(+1.9%)

### セグメント別業績(繊維)

### 売上高・営業利益

億円

					рел в
		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	增	<b>曽減</b>
	東レ	504	460	-45	(-8.9%)
売	国内	1,020	1,083	+64	(+6.2%)
上	海外	1,549	1,320	-229	(-14.8%)
高	修正	▲ 863	<b>▲</b> 774	+89	
	計	2,210	2,088	-122	(-5.5%)
.,,	東レ	48	33	-15	(-31.8%)
営業	国内	23	24	+1	(+3.5%)
営業利	海外	129	95	-35	(-26.8%)
益	修正	<b>▲</b> 16	<b>A</b> 3	+12	
	計	185	148	-37	(-19.9%)

### 概況

国内

・自動車関連用途の一部で需要が堅調に推移するものの、衣料および産業用途ともに総じて荷動きが低調に推移する中、国内ユニフォーム用途や欧米スポーツ用途等で拡販を進めるとともに、事業体質強化に注力。

#### 海外

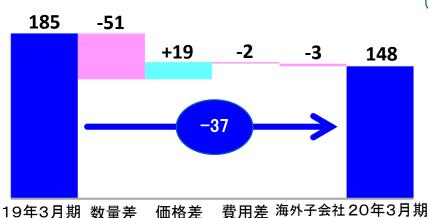
- ・米中貿易摩擦の長期化と中国経済減速により各用途で市況低迷の影響を受けた。
- ・縫製品やテキスタイルなどの衣料用途のほか、欧州・ 中国の自動車関連用途や中国の衛材用途などの需 要が低調に推移。

#### 営業利益増減

1Q

億円

1Q



の邦貨換算差

### トピックス

・19年4月:環境低負荷と高い撥水性能を両立したテキスタイル「ナノスリットナイロン」を開発、20年秋冬シーズン向けから展開開始予定。

### セグメント別業績(機能化成品)

### 売上高・営業利益

#### 億円

		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	埠	<b>曽減</b>
	東レ	655	570	-85	(-13.0%)
売	国内	1,240	1,150	-89	(-7.2%)
上高	海外	1,439	1,315	-124	(-8.6%)
高	修正	<b>1</b> ,209	<b>1</b> ,036	+173	
	計	2,124	2,000	-125	(-5.9%)
	東レ	52	41	-10	(-20.2%)
営業	国内	38	40	+2	(+4.5%)
兼利	海外	86	95	+8	(+9.3%)
益	修正	<b>4</b>	<b>A</b> 6	-2	
ш.	計	172	170	-2	(-1.4%)

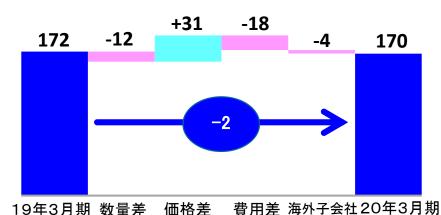
#### 営業利益増減

1Q



1Q

の邦貨換算差



### 概況

#### 樹脂事業

・国内向けは概ね堅調だったが、海外においては、中国経済 減速の影響を主因に自動車・家電用途とも低調に推移。

### ケミカル事業

・基礎原料の市況下落の影響を受けた。

### フィルム事業

・リチウムイオン二次電池向けバッテリーセパレータフィルムが需要の伸長を背景に出荷を拡大したが、ポリエステルフィルムでは光学用途や電子部品関連において在庫調整の影響を受けた。

### 電子情報材料事業

・有機EL関連部材が好調に推移。

### トピックス

- ・19年4月:「タッチパネル用感光性導電ペーストの開発」に ついて、公益財団法人 市村清新技術財団より 「第51回市村産業賞 貢献賞」を受賞。
- •19年4月: 薄膜で紫外線の高遮蔽化と400nm近傍までの紫 外線カットを実現した「PICASUS®UV」を開発、20 年量産に向け本格展開を開始。

## 機能化成品のサブセグメント別売上高

					応  ]
	19年3月期 第1四半期		20年3月期 第1四半期		
	売上高	比率	売上高	比率	増減率
樹脂・ケミカル	979	29%	839	28%	-14%
フィルム	855	26%	807	27%	-6%
電子情報材料	143	4%	163	5%	+13%
商事	1,355	41%	1,227	40%	-9%
修正	<b>1</b> ,209	-	<b>1</b> ,036	_	_
合計	2,124		2,000		-6%

### セグメント別業績(炭素繊維複合材料)

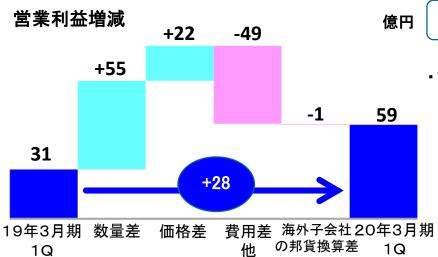
### 売上高・営業利益

億円

	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -						
		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増減			
	東レ	276	297	+21	(+7.6%)		
売	国内	211	220	+9	(+4.3%)		
上	海外	425	546	+121	(+28.6%)		
高	修正	<b>▲</b> 455	<b>449</b>	+6			
	計	457	615	+157	(+34.4%)		
	東レ	23	30	+6	(+27.3%)		
営業	国内	5	4	-0	(-3.9%)		
<del>耒</del>   利	海外	25	47	+22	(+87.4%)		
益	修正	<b>▲</b> 22	<b>▲</b> 22	-0			
	計	31	59	+28	(+90.4%)		

### 概況

・航空機向け需要が拡大し、圧縮天然ガスタンクや風力発電 翼といった環境・エネルギー関連向け一般産業用途も好調 に推移したほか、スポーツ用途の需要が回復するなど、総 じて堅調に推移。



### トピックス

•19年6月:「第53回パリ・エアショー(The 53rd International Paris Air Show )」に出展。

# 炭素繊維複合材料のサブセグメント別売上高

	19年3	3月期	20年3月期					
	第1四	半期		第1四半期				
	売上高 比率		売上高	比率	増減率			
航空宇宙	193	42%	291	47%	+51%			
スポーツ	41	9%	49	8%	+19%			
一般産業	223	49%	274	45%	+23%			
合計	457		615		+34%			

### セグメント別業績(環境・エンジニアリング)

### 売上高・営業利益

億	Щ
700	

		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	増減	
	東レ	48	60	+11	(+23.2%)
売	国内	632	623	-9	(-1.4%)
上	海外	87	95	+8	(+8.9%)
高	修正	<b>▲</b> 218	<b>▲</b> 203	+15	
	計	549	574	+25	(+4.6%)
	東レ	<b>4</b>	<b>A</b> 6	-3	( - )
営業	国内	9	4	-5	(-51.0%)
営業利	海外	12	15	+3	(+24.1%)
益	修正	1	1	-0	
	計	19	14	-5	(-24.5%)

### 概況

### 水処理事業

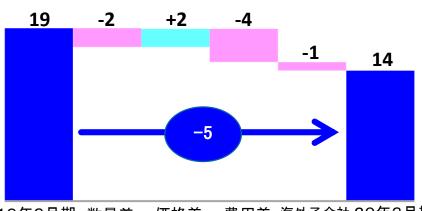
国内外で逆浸透膜などの需要が概ね堅調に推移。

### 国内子会社

- ・商事子会社の取扱高が増加。
- ・建設子会社が高収益案件の受注減少の影響を受けた。

#### 営業利益増減

億円



トピックス

-19年4月:中国・広東省佛山市に水処理膜新会社「Toray Membrane (Foshan) Co.,Ltd.(TMFC)」を設立。

・19年4月: 造水効率を最大2倍に高めた革新RO膜エレメント を開発、米国浄水器用RO製品見本市「2019 WQA CONVENTION & EXPOSITION に出展。

19年3月期 数量差 価格差 費用差 海外子会社 20年3月期 1Q 他 の邦貨換算差 1Q

### セグメント別業績(ライフサイエンス)

### 売上高・営業利益

#### 億円

		19年3月期 第1四半期	20年3月期 第1四半期	埠	自減			
	東レ	56	67	+12	(+20.8%)			
売	国内	100	92	-8	(-8.3%)			
上	海外	32	33	+1	(+1.9%)			
高	修正	<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 68	-6				
	計	126	124	-2	(-1.8%)			
	東レ	<b>A</b> 6	2	+8	( - )			
営業	国内	2	0	-2	(-95.2%)			
<del>素</del> 利	海外	0	1	+1	(+866.7%)			
益	修正	6	3	-3				
	計	2	6	+4	(+283.7%)			

### 概況

#### 医薬事業

- ・経口プロスタサイクリン誘導体製剤ドルナー®が海外向けに数量を拡大したものの、国内では後発医薬品の影響を受けた。
- ・経口そう痒症改善薬レミッチ®\* は、後発薬発売に伴う流 通在庫調整の影響を受けた前年同期から、大きく数量を 伸ばした。

### 医療機器事業

ダイアライザーが国内外で堅調な出荷となった。

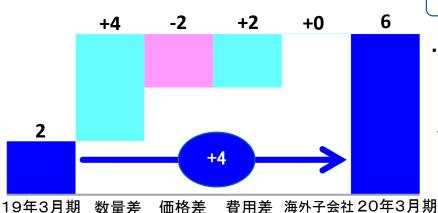
#### 営業利益増減

1Q

#### 億円

10

の邦貨換算差



### トピックス

- ・19年5月:「OD錠用高機能フィルム技術およびレミッチ®\* OD錠の開発」について、日本薬剤学会旭化成創剤 開発技術賞を受賞。
- \*レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。

# 主要子会社・地域の収益状況

			売上高			営業利益	hev i
		19年3月期 1Q実績	20年3月期 1Q実績	増減	19年3月期 1Q実績	20年3月期 1Q実績	増減
東レインターナショナル		1,463	1,470	+7	26	27	+1
東レエンジニアリング		240	228	-12	5	4	-1
東レ建設		101	81	-20	4	<b>▲</b> 1	-4
東レフィルム加工		97	94	-3	7	6	-0
在東南アジア・子会社	繊維	379	347	-33	22	18	-4
	機能化成品	296	232	-64	32	19	-12
	その他	1	0	-0	0	0	-0
	計	676	579	-97	53	37	-16
				-			•
在中国•子会社	繊維	755	612	-143	75	57	-18
	機能化成品	270	228	-43	8	7	-1
	その他	86	94	+8	5	7	+2
	計	1,111	933	-178	88	72	-17
在韓国•子会社	繊維	255	208	-47	10	7	-3
	機能化成品	359	405	+46	31	61	+30
	その他	70	75	+6	7	12	+6
	計	684	688	+4	48	81	+33

# セグメント別営業利益4Qvs1Q比較

セグメント	営業利益(億円) 4Q実績→1Q実績 ( )内差異	増減益要因
繊維	126→148 (+22)	・衣料用途で秋冬物テキスタイルのシーズンインとなり販売数量が増加。
機能化成品	157→170 (+12)	・ケミカル事業では、基礎原料の販売が増加。 ・電子情報材料事業では、有機EL関連材料や回路材料の出荷が拡大。
炭素繊維 複合材料	32→59 (+27)	・航空宇宙用途では、需要が堅調に推移。 ・スポーツ用途では、各用途の出荷が堅調に推移し、販売数量が増加。 ・海外のコンポジット子会社は、生産改善とコストダウンを推進。
環境・ エンジニアリング	43→14 (−29)	・エンジニアリング子会社や建設子会社において、前期末に売上が集中した反動を受け、 低調に推移。
ライフサイエンス	1→6 (+5)	・レミッチ <sup>®*</sup> の増販に加え、営業費の削減を推進。
その他	13→4 (−10)	
調整額	<b>▲</b> 81→ <b>▲</b> 55 (+26)	* レミッチ®は鳥居薬品株式会社の登録商標です。
合計	291→345 (+54)	





# Ⅱ. 2020年3月期連結業績見通し

### 2020年3月期連結業績見通し

### 億円

			20年3月期 見通し	増	減
	上期	11,912	12,100	+188	(+1.6%)
売上高	下期	11,976	13,200	+1,224	(+10.2%)
	通期	23,888	25,300	+1,412	(+5.9%)
	上期	777	700	-77	(-9.9%)
営業利益	下期	638	900	+262	(+41.1%)
	通期	1,415	1,600	+185	(+13.1%)
	上期	774	670	-104	(-13.4%)
経常利益	下期	571	880	+309	(+54.1%)
	通期	1,345	1,550	+205	(+15.2%)
親会社株主	上期	485	390	-95	(-19.6%)
に帰属する	下期	309	540	+231	(+74.9%)
当期純利益	通期	794	930	+136	(+17.2%)

		19年3月期 実績	20年3月期 見通し
	上期	30.32円	24.38円
1株当たり 当期純利益	下期	19.29円	33.75円
	通期	49.61円	58.13円
	上期	8円	8円
1株当たり 配当金	下期	8円	8円
	通期	16円	16円

為替レートの前提: 110円/US\$(7月以降)

## セグメント別連結業績見通し

		1	9年3月期 実績	]	20年3月期 見通し			増減		
		上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
	繊維	5,031	4,712	9,743	4,800	5,200	10,000	-231	+488	+257
	機能化成品	4,350	4,339	8,688	4,500	4,850	9,350	+150	+511	+662
売	炭素繊維複合材料	965	1,195	2,159	1,200	1,300	2,500	+235	+105	+341
上	環境・エンジニアリング	1,214	1,363	2,577	1,250	1,450	2,700	+36	+87	+123
高	ライフサイエンス	263	274	537	270	280	550	+7	+6	+13
	その他	90	95	185	80	120	200	-10	+25	+15
	連結	11,912	11,976	23,888	12,100	13,200	25,300	+188	+1,224	+1,412
	繊維	418	311	729	320	380	700	-98	+69	-29
	機能化成品	358	319	677	380	430	810	+22	+111	+133
堂	炭素繊維複合材料	60	56	115	80	140	220	+20	+84	+105
営 業	環境・エンジニアリング	57	65	122	40	100	140	-17	+35	+18
利	ライフサイエンス	7	6	13	0	0	0	-7	-6	-13
益	その他	8	23	31	10	20	30	+2	-3	-1
	調整額	<b>▲</b> 131	<b>▲</b> 142	<b>▲</b> 273	<b>1</b> 30	<b>▲</b> 170	▲ 300	+1	-28	-27
	連結	777	638	1,415	700	900	1,600	-77	+262	+185





# Ⅲ. 参考資料

# セグメント別四半期売上高推移

						心门			
		19年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q			
繊維	2,210	2,821	2,580	2,132	9,743	2,088			
機能化成品	2,124	2,225	2,199	2,140	8,688	2,000			
炭素繊維複合材料	457	507	578	616	2,159	615			
環境・エンジニアリング	549	665	632	731	2,577	574			
ライフサイエンス	126	136	139	134	537	124			
その他	41	49	42	52	185	42			
連結	5,508	6,404	6,171	5,805	23,888	5,442			

## セグメント別四半期営業利益推移

						ן ועאן		
		19年3月期						
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q		
繊維	185	233	185	126	729	148		
機能化成品	172	186	162	157	677	170		
炭素繊維複合材料	31	29	24	32	115	59		
環境・エンジニアリング	19	39	22	43	122	14		
ライフサイエンス	2	5	6	1	13	6		
その他	2	6	9	13	31	4		
調整額	<b>▲</b> 71	<b>A</b> 60	<b>A</b> 61	<b>A</b> 81	<b>▲</b> 273	<b>A</b> 55		
連結	339	438	347	291	1,415	345		

### 機能化成品サブセグメント別四半期売上高推移

I						1 1 201			
		19年3月期							
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q			
樹脂・ケミカル	979	973	969	904	3,825	839			
フィルム	855	889	913	869	3,527	807			
電子情報材料	143	183	165	149	640	163			
商事	1,355	1,371	1,357	1,269	5,353	1,227			
修正	▲ 1,209	▲ 1,191	<b>▲</b> 1,205	<b>▲</b> 1,052	<b>▲</b> 4,657	<b>1</b> ,036			
合計	2,124	2,225	2,199	2,140	8,688	2,000			

# 炭素繊維複合材料サブセグメント別四半期売上高推移

-						18门
	19年3月期					20年 3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q
航空宇宙	193	225	265	287	969	291
スポーツ	41	39	52	43	175	49
一般産業	223	243	262	287	1,014	274
合計	457	507	578	616	2,159	615

### 主要子会社・地域の四半期売上高推移

							- 億円
		19年3月期				20年 3月期	
		1 Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1 Q
東レインターナショナル		1,463	1,885	1,830	1,451	6,629	1,470
東レエンジニアリング		240	306	279	326	1,151	228
東レ建設		101	122	149	190	561	81
東レフィルム加工		97	105	108	95	405	94
		-					
在東南アジア・ 子会社	繊維	379	402	398	349	1,527	347
	機能化成品	296	304	291	260	1,151	232
	その他	1	1	1	0	2	0
	合計	676	706	689	610	2,680	579
在中国•	繊維	755	825	774	508	2,861	612
子会社	機能化成品	270	275	265	232	1,042	228
	その他	86	78	97	74	335	94
	合計	1,111	1,178	1,135	814	4,237	933
在韓国•	繊維	255	279	261	245	1,039	208
子会社	機能化成品	359	408	414	417	1,599	405
	その他	70	55	61	57	243	75
	合計	684	741	736	719	2,881	688

### 主要子会社・地域の四半期営業利益推移

							100円
	19年3月期				20年 3月期		
		1 Q	2Q	3Q	4Q	年間計	1 Q
東レインターナショナル		26	43	44	27	141	27
東レエンジニアリング		5	18	6	25	54	4
東レ建設		4	7	9	2	22	<b>▲</b> 1
東レフィルム加工		7	10	9	8	33	6
在東南アジア・ 子会社	繊維	22	20	24	11	76	18
	機能化成品	32	23	11	16	82	19
	その他	0	0	0	0	0	0
	合計	53	42	35	27	158	37
在中国•子会社	繊維	75	73	60	37	245	57
	機能化成品	8	10	9	8	34	7
	その他	5	3	5	1	14	7
	合計	88	85	73	47	293	72
在韓国•子会社	繊維	10	5	5	<b>▲</b> 1	20	7
	機能化成品	31	53	55	58	197	61
	その他	7	5	8	5	24	12
	合計	48	63	68	62	241	81

本資料中の2020年3月期の業績見通し及び 事業計画についての記述は、現時点における 将来の経済環境予想等の仮定に基づいています。 本資料において当社の将来の業績を保証する ものではありません。